

# 1年学年だより 第35号



## 2学期期末テストの振り返り



皆さん、期末テストの手ごたえはいかがでしたか。今回は現代文が少なく、古文と漢文という大変難しい分野だったと思います。今使われている日本語でも昔は違ったり(「うつくしゅう」は「かわいい」など)、今は使われていない言葉を理解するのもに苦しんだと思います。ただ、今のうちに正しいことを覚えれば、高校で必ず役に立ちます。古文、漢文は高校でも出てきますので、振り返りなどを覚えておき、また古典では歴史的仮名遣いや、よく使う現代語訳などを勉強しておきましょう。



テストお疲れさまでした。皆さんどうだったでしょうか。

今回のテストでは、漢字間違いは厳しくチェックすると言っていましたが、全体的な点数を見れば 平均点は前回とほとんど変わりませんでした。皆さんが頑張ってきた結果がよく表れたのではないのでしょうか。まだまだたくさんの人物や年号が出てきますが、みんなで頑張っていきましょう。



テスト、お疲れさまでした。全体的な結果を振り返ると、よくできていたかなと感じています。細かな部分でチェックしてほしいところは、

- ① 漢字のまちがいに注意! 移行×→移項○
- ⑥ x軸・・・左右、y軸・・・上下
- ⑦ 方程式を移項のルールを正しく使って計算する
- ⑫  $y = ax$  の式に  $x \cdot y$  をそれぞれ代入し、 $a$  をもとめる などです。

テストで間違えたところは、できるようにしておきましょう。また、今後の授業として「反比例」の単元が終われば、「図形」の単元になります。新しい単元になっても、やる気をもって取り組む姿勢が必要なのは変わりません。先生たちは応援し、フォローしますよ!!



テスト返却の際に、一緒に確認しましたね。テストの内容は、提出物が主だったことを。今回思ったような点数が取れなかった人は、提出物の取り組みが甘いということに他なりません。「わかった気になっている。」になっていないか、くり返し練習を重ねていきましょう。



シューベルト、歌曲の王、ロマン派、ゲーテ、これらは授業で説明したときにテストに出すよ～と言ったはず。六段の調や箏のプリントもテスト勉強しやすいように配布しました。音楽は授業で線を引いたこと、プリントに出したこと、副教材の問題などを覚えているとかなり点を取ることができるテストです。1年の筆記テストはもうありませんが、2年からはもっとうまく勉強してみてください。

3学期はまた歌と笛のテストをします。授業でしっかり練習していきましょう。



今回のテストでは1学期と違い保健分野からの出題があつたりと範囲が広がったと思います。その中で勉強をした人とそうでない人の差が大きく分かれたのではないのでしょうか。保健分野の範囲はあなたたちの体の発育・発達に関わるすごく大切なところですよ。必ずやり直しをして、理解を深めるようにしましょう。



≫学年全体9割の人が、前回の中間考査よりも大幅に点数が下がりました。テスト範囲の量としては前回の半分以下なのに「なぜここまで下がったのか?」—必ず理由があります。「毎日、教科書本文を音読したか?」「数字、序数、曜日、12月の英単語を毎日少しずつ覚える努力をしたか?」「Word Missionについて、授業内で複数回行った練習テストを活用できたか?」「英単語の確認テストの結果がわかったあと、『これではやばい!』と思って覚え直したか?」「期末テストに必ず出るとわかっている並べかえ問題をできるまで何度も解いたか?」「毎授業の Today's Conversation を真剣に取り組んでいたか?何も見ずにすらすらと言えるまで家で音読練習したか?」「日々の宿題を家できちんとやったか?」—自問自答してみてください。今回の点数(結果)を裏付ける《何か》が必ずあるはずですよ。その《何か》がわからない人、英語の勉強をどうすればいいのかわからない人は菅谷まで聞きに来てください。いっしょに改善策を考えましょう。

≫≫今回テスト範囲の「3人称単数・現在」「代名詞」は、中間テストの内容と比べれば難しくなっています。が、英文法についての初出の問題は④(10点)と⑧(7点)のみです。(④については授業内で同じような練習問題を複数回やりましたね…)⑤は確認テストの英単語、⑥は並べかえ問題、⑦は教科書本文(問2は宿題プリントそのまま)、⑨は Today's Conversation の復習、という出題内容でした。…ということは、《毎日の復習》=《テスト準備》となるのです。テスト直前につめこむような準備だけでは英語のテスト対策にはならない、ということがこの期末テストでわかったのではないのでしょうか。

≫≫≫初回の英語授業で皆さんに伝えたことを思い出してください! 英語学習に一番大切なこと & 必要なことは何ですか? — 「音読」です。英単語も教科書本文も読むことができてから、書く練習をするから覚えることができるのです。正しく読めないのに書く練習をしても意味がありません(=覚えられません)。《毎日音読》を続けましょう。

≫≫≫≫皆さんは「まだ1年生」です。いくらでもやり直しはできます。まだまだたっぷり復習する時間はあります。ここであきらめるか?ここで気持ちを入れ替えて頑張るか? — あなた次第です。